

財務諸表に対する注記

法人名：公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパーク

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒実績率による金額を計上している。

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済制度より給付される額を除いた金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
譲渡性預金	390,000,000	0	0	390,000,000
合計	391,000,000	0	0	391,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	(0)	—
譲渡性預金	390,000,000	(390,000,000)	(0)	—
合計	391,000,000	(391,000,000)	(0)	—

4. 担保に供している資産は無い。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,633,123	4,607,584	1,025,539
敷金	217,500	0	217,500
合計	5,850,623	4,607,584	1,243,039

6. 保証債務等の偶発債務は無い。

7. 関連当事者との取引は無い。

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

当財団の退職金支給規程に基づく退職一時金制度を採用している。

(2) 退職給付費用に関する事項

当期に退職給付費用に計上した額は、次のとおりである。

中小企業退職金共済掛金 84,000円

9. 重要な後発事象は無い。